

実習報告書①-1

受講 NO. 氏名

実習で取り組む内容や基幹相談支援センター等の共有方法

①自己の振り返りや実践報告・検討を通して得た気づき・感想(個人・グループメンバーからの助言)

②インターバル期間で行う取り組み内容

③上記①について基幹相談支援センター等との共有方法や必要とする助言(アポイントも含む)

実習先確認欄
 実習受け入れ先() 実習指導日 令和6年 月 日
 実習指導者署名(職名) 氏名

予め受講者が記載しておきます。

予め受講者が記載しておきます。

受講者が書く必要はありません。

●実習先でSV



【①実習先事業所へのアポ】

圏域の指定がない場合は、必ず受講者自身から実習先事業所へ連絡をして、アポイントメントをとる。

【②日程調整】

実習先事業所には課題を持参するため、課題作成の時間も考慮して日程調整を行う。

【③実習指導者への説明】

実習先で指導を受ける際に、自身のケース概要を伝えながら、自己の支援を振りかえる。